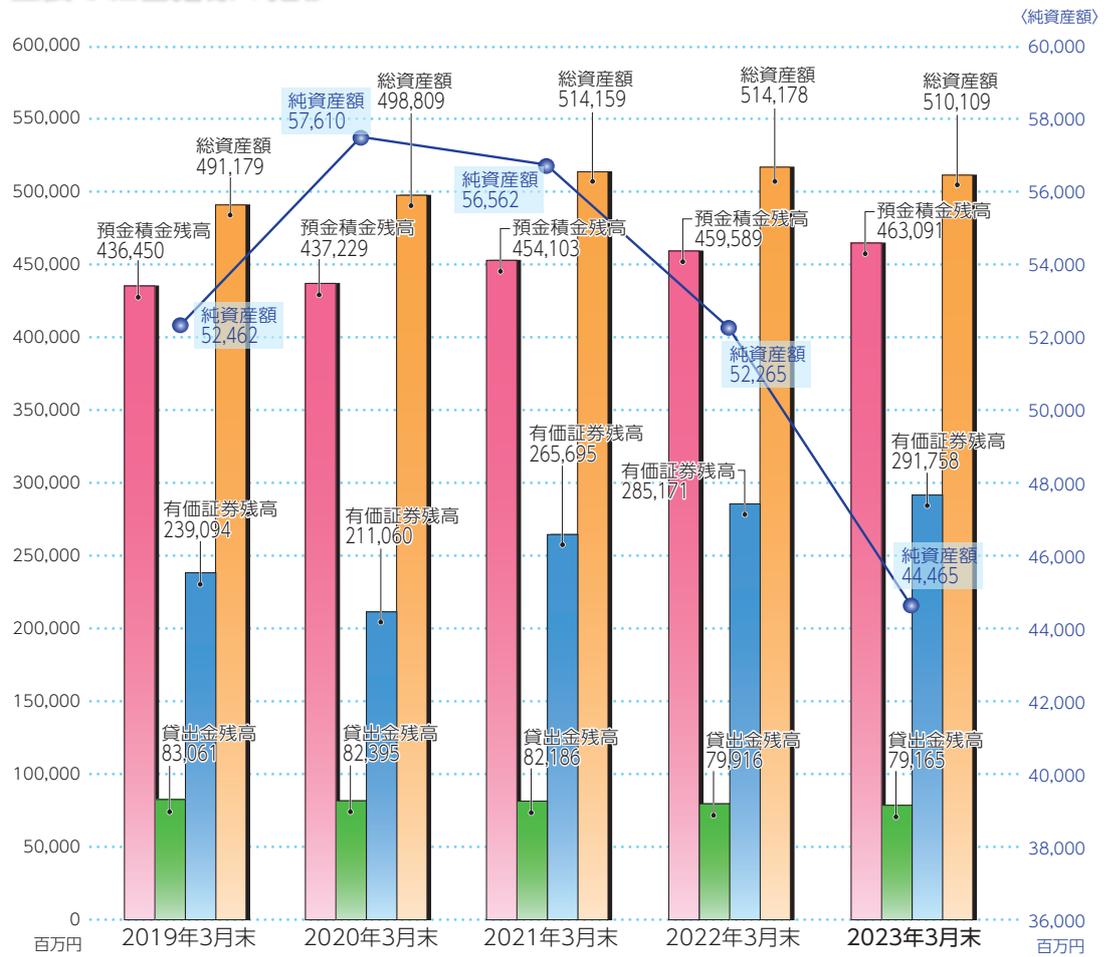


## 主要な経営指標の推移 (単位: 百万円)

### 表示金額について

金額(年度末残高等)は単位未満を切り捨てて表示しており、また、以下各表における金額についても同様です。



### 業務純益

金融機関が預金業務・貸出業務・為替業務など本来の業務でどれだけ収益をあげたかを示すもので金融機関の収益力を示す重要な指標となっております。

また、この業務純益は、有価証券の含み益と同様に、不良債権等の償却能力を判断する基準ともなりません。

業務純益 = 業務収益 - (業務費用 - 金銭の信託運用見合費用)

業務費用には、例えば人件費のうちの役員賞与等のような臨時的な経費等を含まないこととしています。

また、貸倒引当金繰入額が全体として繰入超過の場合、一般貸倒引当金繰入額(または取崩額)を含みます。

### 実質業務純益

実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

実質業務純益は、業務純益から一般貸倒引当金繰入額の影響を除いたものです。

### コア業務純益

コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益

国債等債券損益は、国債等債券売却益、国債等債券償還益、国債等債券売却損、国債等債券償還損、国債等債券償却を通算した損益です。

### 業務粗利益

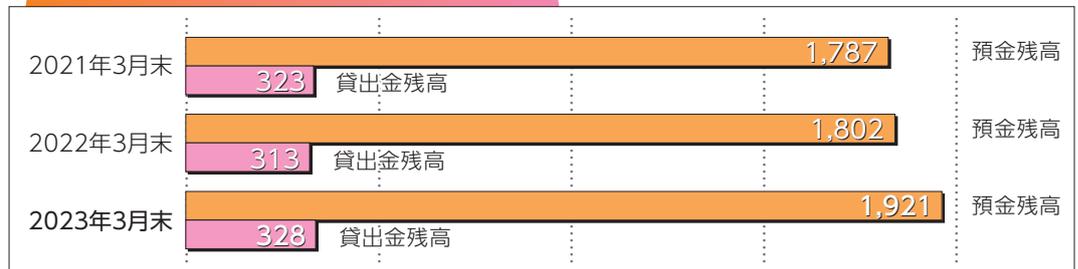
金融機関の事業の収益性を示す重要な指標に業務粗利益があります。この内容は、資金の運用と調達の利益(資金利益)、振込みや保証等の手数料等による収益(役務取引等利益)、有価証券や外国為替の売買等による利益(その他業務利益)の3つを合計したものです。

### 業務粗利益率

業務粗利益率 =  $\frac{\text{業務粗利益}}{\text{資金運用動定平均残高}} \times 100$

## 役員一人当たり預金・貸出金残高

(単位: 百万円)



区分	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
経常収益	5,169	5,365	4,644	4,690	4,813
経常費用	4,675	4,255	4,279	4,031	4,016
経常利益	493	1,109	364	658	797
当期純利益	310	790	261	393	568

## 業務純益・実質業務純益・コア業務純益及びコア業務純益(投資信託解約損益を除く)・業務粗利益・業務粗利益率

(単位: 千円)

区分	2020年度	2021年度	2022年度
業務純益	219,090	598,432	1,173,005
実質業務純益	275,999	598,432	1,036,260
コア業務純益	△ 142,355	70,234	482,179
コア業務純益(投資信託解約損益を除く)	△ 142,355	70,234	482,179
業務粗利益	4,157,020	4,373,356	4,607,284
資金運用収支(資金利益)	3,396,223	3,513,586	3,744,049
役務取引等利益	344,001	309,093	308,045
その他業務利益	416,795	550,677	555,189
業務粗利益率	0.83%	0.86%	0.89%